

2023 年度夏学期 第6回 駒場物性セミナー

量子測定における両立不可能性について

講師 宮寺 隆之 氏(京都大工学研究科)

日時 2023 年 7 月 7 日(金) 午後 4 時 50 分-6 時 10 分前後

場所 16 号館 827 室およびオンライン

(Zoom アドレスはメールリングリストで配布します。メールリングリストに参加していない方は駒場物性セミナーの HP から参加登録をお願いします。)

量子論の特徴の一つに、二つの操作が同時には実行できないという両立不可能性がある。その代表的な例としては同時測定に関する不確定性関係やコピー不可能性定理があげられる。また、大きな情報を得る測定過程ほど状態に与える擾乱が大きいという情報攪乱関係も、この両立不可能性から理解できる。本講演では、この両立不可能性について、定性的な観点から扱った研究を紹介する。



○物性セミナーのページ 「駒場物性セミナー」で検索！

物性セミナー世話人 加藤雄介 塩見雄毅 福島孝治 前田京剛 簗口友紀